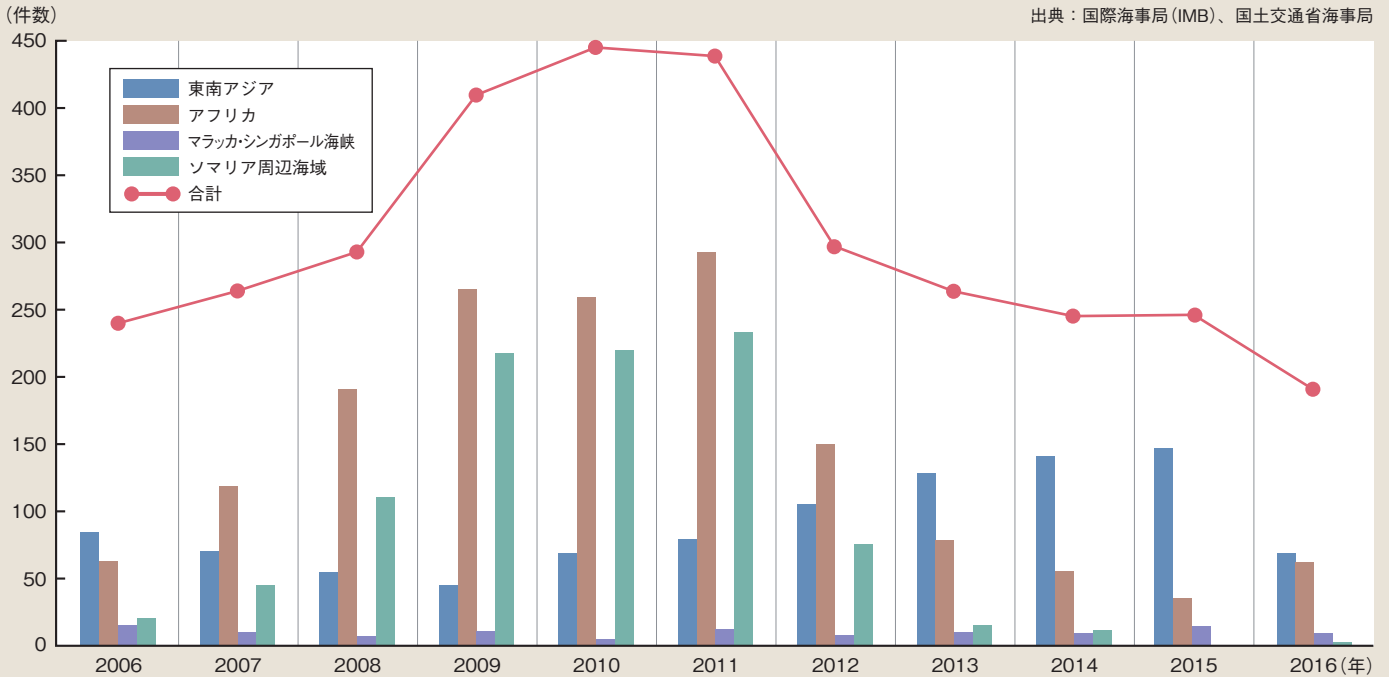


1 最近の海賊等事案の発生状況

ソマリア周辺海域では、わが国の自衛隊派遣を含む各国共同の海賊対策の結果、海賊事案が減少しているものの、東南アジアや西アフリカ等世界各地で、海賊の脅威が依然存在する。



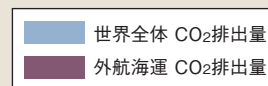
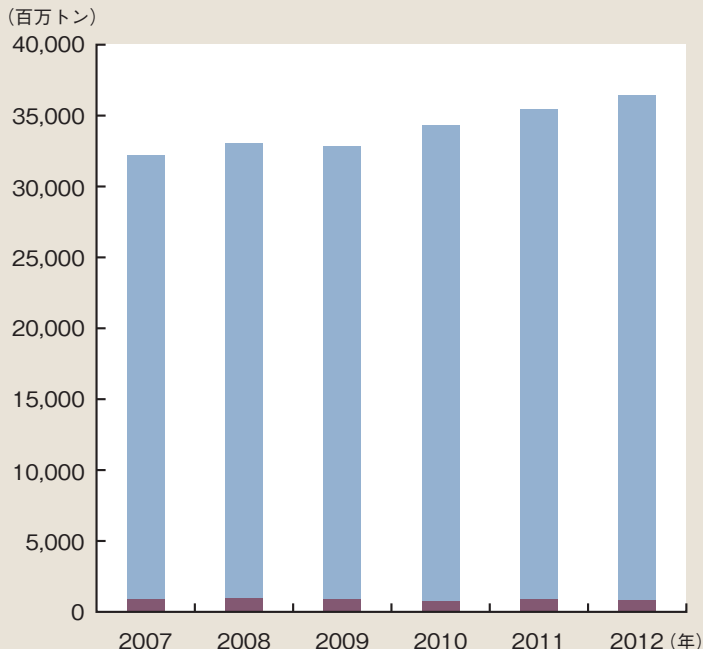
	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
東南アジア	83	70	54	46	70	80	104	128	141	147	68
アフリカ	61	120	189	266	259	293	150	79	55	35	62
マラッカ・シンガポール海峡	16	10	8	11	5	12	8	10	9	14	9
ソマリア周辺海域	20	44	111	218	219	237	75	15	11	0	2
合計	239	263	293	410	445	439	297	264	245	246	191
日本関係船舶	8	10	12	5	15	11	5	9	9	16	10

(注) ①数字は全船舶数(国際海事局・IMBの資料による)で、日本関係船舶(日本籍の外航船舶及び日本の船会社の運航する外国籍船)の件数(国土交通省の調査による)
②マ・シ海峡及びソマリア周辺海域の件数はそれぞれ東南アジア、アフリカの内数である。

2 世界全体のCO₂排出量に占める外航海運によるCO₂排出量の割合

2012年の外航海運のCO₂排出量は7億9,600万トン。世界全体の2.23%。

出典：IMO「Third IMO GHG Study 2014-Executive Summary (MEPC 67/8)」



年	外航海運		世界全体
	CO ₂ 排出量	(割合、%)	CO ₂ 排出量
2007	885	2.82	31,409
2008	921	2.86	32,204
2009	855	2.67	32,047
2010	771	2.29	33,612
2011	850	2.45	34,723
2012	796	2.23	35,640